

無収入申立書

平成 年 月 日

学生番号		氏名	
申立者 1		⑩	本人との 続柄
申立者 2 〔世帯収入が少ない 又は無収入の場合〕		⑩	本人との 続柄

現在無収入であるため、下記のとおり申立てます。

記

無収入の証明書 が提出できない 場合、その理由	<p>例：・平成〇年〇月まで働いていたため。 (退職日が記載された源泉徴収票等、退職日が分かるものを添付)</p> <p>・非課税証明書の所得金額が「*」、「-」、空白であり、「0円」と記載されていないため (所得金額が「0円」と記載されていない非課税証明書を添付)</p> <p>※申込時点で雇用保険が終了している場合は、給付終了が確認できる「受給資格者証」(両面コピー)と本様式の提出が必要。</p> <p>※申立者が複数いる場合は、該当者を明らかにしてください。</p>
生活の方法 ・ 生活費の出所	<p>例：専業主婦(夫)であるため、配偶者の収入による。 ※世帯収入が少ない又は無収入の場合は、具体的に記入のこと。</p> <p>※父母ともに収入がなく預貯金を切り崩して生活している場合は預貯金通帳(口座名義人と直近3か月分程度の記帳部分のコピー)、本様式及び非課税証明書の提出が必要。</p>

(注) 申立者が記入・押印すること。内容を訂正する場合は、二重線を引き、訂正印(記入者印)を押印すること。

【本様式が不要な場合の例】世帯収入が少ない又は無収入の場合はこの限りでない。

- ・所得金額「0円」と記載のある非課税証明書等が提出できる場合
- ・失業給付金など、ほかに収入となるものがある場合